

支笏湖ビジターセンター便り

2022年（令和4年）5月号 Vol.149

キーコーキー
キコ キコ キー

イカルの「さえずり」

キーコーキー
キ キヨコ キー



イカル:スズメ目アトリ科
大きさは23cm程度



落穂をついばむスズメのように、地面に群がるイカルたち。何を食べているのか気になって、飛び去った後を見回しました。二つに割れた種のカラがたくさん落ちていました。昨年に落ちたエゾヤマザクラの種を割って食べていたことが分かりました。

あふれる園地

イカルはスズメよりも大きくヒヨドリよりも小さい鳥で、太くて大きな黄色のくちばしと、「どっしり」とした体格が特徴です。繁殖のために本州方面から海を渡ってやってきています（10月ころまで北海道で生活し冬は本州以南に渡ります）。

ビジターセンタースタッフが支笏湖温泉で初確認したのは5月6日。以降毎日のようににぎやかな「さえずり」が園地に響き渡っています。感染対策でドアを開け放っているセンター内でも、外からのさえずりが聞き放題です。

声のするほうに近づくと、20羽ほどの群れがまとまって活動していることが分かりました。木の上でさえずったり、地面に下りてエサをついばんだり。活発に飛び回っています。大所帯であるのでバードウォッチングに慣れていない方でも見つけやすいですよ。

イカルのさえずりは力強く澄んでいて、節まわしも特徴的です。ビジターセンターの「バードコール」で聞くことが出来ますので、ぜひ聞いて覚えて、声を頼りに探してみてください。きっと発見できます！

各地に伝わるイカルの「聞きなし※」

- ・「比志利古木利」（ひしりこきり）
- ・「月日星」（つきひほし）
- ・「お菊二十四」（おきくにじゅうし）
- ・「key coffee」（キーコーヒー）

※「聞きなし」は鳥の声を人間の言葉に置きかえて聞くことです。ウグイスの「法華経」（ほけきょう）が有名です。

「野鳥の森」遊歩道さんぽ

「休暇村支笏湖」周辺の森を歩いて見つけた 自然を紹介するコーナーです

『5月の園地さんぽ ～野鳥と花に囲まれて～』

5月14日、雨上がりの休暇村園地を散歩しました。うっすらと霧が覆う園地をクロツグミやオオルリが美しくさえずりを響かせていました。その他にも、数日前に渡ってきたイカルも群れで活発に行動していました。

一方、植物に目を向けると春の花たちが歓迎してくれます。足元ではタチツボスミレが咲き、セントウソウやマイヅルソウも咲き始めました。視線を上げると様々な樹木の花々が歓迎してくれます。エゾヤマザクラやキタコブシ、アカイタヤはもう終わりですが、黄緑色のイタヤカエデ、深紅のハウチワカエデが絶好調。その他、花卉がないため花と思えない花を咲かせるウダイカンバ、ヤチダモなども花盛りでした。



雨に濡れたハウチワカエデの深紅の花

支笏湖温泉の 気象

支笏湖温泉の気象・降水量
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

気温(℃)

	平年値	今年
4月上旬	2.5	3.3
中旬	4.2	6.5
下旬	6.4	9
5月上旬	8.2	8.8

降水量(mm)

	平年値	今年
4月上旬	23.9	3.5
中旬	35.4	5
下旬	43.7	4
5月上旬	50.2	26.5

4月は気温が高めに推移し月平均気温は平年値より1.9℃高い6.3℃、降水量は極端に少なく平年値の12%、12.5mmしかありませんでした。観測開始以来月平均気温は高い方から3番目、月間降水量は少ない方から2番目です。

支笏湖ビジターセンターの観測によるサクラの開花は、冬期間の降雪が多かったものの4月は少なく気温が高かったため雪解けが進み昨年より一日遅い4月30日でした。見頃は5月6日ごろで、満開になったのは5月10日でした。

アクティブ・レンジャー日記



支笏洞爺国立公園管理事務所
アクティブ・レンジャー(自然保護官補佐)
阿部 万純

はじめまして！5月から支笏洞爺国立公園のアクティブ・レンジャー（AR）となりました阿部 万純（あべますみ）と申します。

自然や生きものに関わる仕事がしたいと考え、これまで動物園やビジターセンターに携わってきました。そしてこの春、桜咲く支笏湖で新たなスタートを切ることとなり、ワクワクとドキドキでいっぱいです！支笏洞爺国立公園の魅力をたくさん発信していきたいと思っておりますので、どうぞお付き合いのほど、よろしくお願いいたします。

支笏湖の春の風物詩 「湖の鏡現象」



写真は5月11日の朝にポロピナイ方面（湖北西岸）から撮影したものです。とても綺麗な景色でしたが、完全な「鏡」ではなく「半鏡」でした。

※ビジターセンターでは、湖面に映った山の線が乱れて（段々になって）いれば「半鏡」、稜線が乱れていなければ「鏡」としていきます。今年は「鏡」はまだなく、「半鏡」のみです。

湖上を吹く風が止み湖面がピタッと静まる瞬間、湖は鏡のようになって周囲の山々や空を映し出します。これを「鏡現象」と呼んでいます。支笏湖では毎年2月中旬から5月上旬に稀に見られます。

支笏湖周辺道路情報

国道 276 号美笛峠(伊達市大滝区三階滝町～千歳市美笛の10.3km区間)が岩盤崩落のおそれのため通行止め(3月15日雪崩による通行止め開始から引き続き、現在の通行止めに移行)

※モラップキャンプ場・美笛キャンプ場までは行けます！！

樽前錦岡線(道道141号)

5月16日全面開通

※まだ、7合目駐車場までは車でいけません！(5合目から7合目までの苦小牧市道は5月下旬の開通予定)

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行

〒066-0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地

Tel. 0123-25-2404

HP アドレス <https://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】

4月～11月 午前9時～午後5時30分

12月～3月 午前9時30分～午後4時30分

火曜日休館（祝日の場合翌日）

年末年始休館日 12月29日～1月3日

【入館料】 無料

ビジターセンター多目的展示室から

支笏洞爺国立公園 73 年記念企画展

ビジターセンターと環境省支笏洞爺国立公園管理事務所は、国立公園の意義を広く知っていただくために、国立公園指定までの歴史や、現在のゼロカーボンシティ・ゼロカーボンパーク登録など環境に配慮した取り組みなどを分かりやすくポスターにまとめ展示しました。また支笏湖地区初代レンジャー（現・環境省国立公園管理官）が在任中の1953～1954年に撮影した、写真も展示していますのでぜひご覧ください。 **5月30日まで**